

臨床検査技師新入職員研修スケジュール

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基本的心得	目標：社会人としての自覚を持ち、対応ができる												
臨床検査業務の技術習得	目標：チーム医療の一員として日常の検査業務が行える												
	システムの理解	4月～6月電子カルテシステムと検査業務の関係の理解											
	日当直業務のための研修	4月～6月 日当直トレーニング											
	基本技術の習得（ルーチン）	検体検査（臨床検査システムの仕組み 一般検査 血液検査 生化学検査 免疫・感染症検査 迅速検査） 輸血検査（輸血検査システムの仕組み 血液型 交差適合試験 抗体スクリーニング） 微生物検査（微生物検査システムの仕組み 分離 同定 薬剤感受性試験 遺伝子検査） 病理検査（病理検査システムの仕組み 病理組織検査 細胞診検査 病理解剖の知識） 生理検査（心電図 超音波検査 脳波検査 聴覚検査 神経伝導速度） 採血業務（採血に関する知識と技術）											
医療安全上の配慮	目標：精度管理への意識を持ち、信頼出来る検査結果を提供する												
	検査機器の保守管理精度管理の知識 異常値への対応 検体取り違えの防止患者取り違えの防止	日常保守・定期保守故障時の対応 内部精度管理/外部精度管理 パニック値の理解と対処方法 院内の検体取り扱いの約束事項患者確認の方法											
自己啓発	目標：各種研修会に参加し日進月歩の検査技術や知識の習得に努める												
	各種研修会への参加 各種学会への参加と発表	日本臨床検査技師会、石川県臨床検査技師会、石川県臨床検査技師会各支部主催の各種研修会への参加 石川県医学検査学会への参加や演題発表											
院内研修会や行事への参加	目標：チーム医療を担う上で必要な知識の習得と他部門との協調や業務の円滑化に努める												
	院内研修会への参加 院内行事への参加	医療安全研修会・感染対策研修会・救急救命講習会など CPC・カンファレンス・防災訓練・緊急連絡網確認訓練など											
研修状況の把握と評価	指導担当者と担当上司が面談シートとチェックチャートで研修状況を把握し評価を行なう												
2年目以降の育成活動	1年間の新人職員研修後は各種認定資格の取得に向けて有資格者が専門分野の指導を行なう												